

2019年度乳児院くれよん事業報告書

- 1 所在地 兵庫県朝来市山東町大内505-1
- 2 利用定員 9名（別途一時保護実施特別加算5名）
- 3 職員定数 18名（常勤職員14名非常勤職員4名）
職員配置数 19名（常勤職員16名非常勤職員3名令和2年3月31日）
- 4 事業開始年月日 平成28年4月1日
- 5 事業運営

児童福祉法第37条に規定する乳児院として、こども家庭センターからの入所や一時保護、市町村からのショートステイによる乳幼児を預かり、養育し、あわせて、退所したこどもや家庭の相談や援助を行う。養育の基本方針として、乳幼児の安全健康な生活環境の確保、家庭的養育を基盤とする愛着と信頼関係の構築、こどもの個性と発達に応じた個別的養育の推進を図る中で、一人一人のこどもの心身の健やかな成長を促すような養育支援を行うと共に、家族再統合、里親委託推進、こどもの最善の利益の保障を図ることを目的として運営を行なった。また、地域の様々な機関、社会資源との連携を図りながら、地域支援、子育て支援を行い、地域の児童福祉向上に期するよう事業展開を行うように努めた。

6 支援実績

(1) 年間在籍乳幼児数（各月初日在籍乳幼児数）

| 区分/月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|-----|
| 0歳児 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 1 | 1 |
| 1歳児 | 3 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 4 | 47 |
| 2歳児 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 3 | 2 | 35 |
| 年少児 | 3 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 1 | 24 |
| 計 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 9 | 8 | 107 |

(2) 入所・退所乳幼児数

| 区分/月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|------|---|---|---|---|---|---|----|----|----|---|---|---|---|
| 入所 | 2 | | | | | | | | | | | 2 | 4 |
| 退所 | 1 | | | | | | | | | | 2 | 1 | 4 |

(3) 一時保護（退所日算入なし）・ショートステイ延日数

| 区分/月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|------|---|---|----|---|---|---|----|----|----|---|---|---|----|
| 一時保護 | | | | | | | | | | | | 3 | 3 |
| ショート | 3 | 3 | 11 | | | | | | | | 4 | 7 | 28 |

(4) 一時保護実施特別加算（退所日算入なし）延日数

| 区分/月 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 1 | 2 | 3 | 計 |
|------|----|----|----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|------|
| 一時保護 | 76 | 99 | 73 | 107 | 106 | 139 | 135 | 130 | 134 | 145 | 122 | 116 | 1382 |

(4) 生活時間のめやす

| 時 間 | 乳 児 | 備 考 |
|--------|-----------------|------------|
| 06:30～ | 起床・検温 | おおむね適応している |
| | 授乳・離乳食・おむつ交換 適時 | 適応している |
| | あそび・睡眠 適時 | 適応している |
| 15:30～ | 検温・沐浴 | 適応している |
| 19:30～ | 就寝 | おおむね適応している |

| 時 間 | 幼 児 | 備 考 |
|-------------|-------------|------------|
| 06:30～00:00 | 起床・排泄・着替え | おおむね適応している |
| 07:00～08:00 | 朝食・洗面・排便・検温 | 適応している |
| 08:00～10:00 | あそび | 適応している |
| 10:00～10:15 | おやつ | 適応している |
| 11:30～12:30 | 昼食 | 適応している |
| 13:00～14:30 | 午睡 | おおむね適応している |
| 15:00～15:15 | おやつ | 適応している |
| 15:15～16:30 | あそび | 適応している |
| 16:30～17:30 | 入浴 | 適応している |
| 17:30～18:30 | 夕食 | 適応している |
| 18:30～19:30 | あそび・TV | 適応している |
| 20:00～ | 就寝 | おおむね適応している |

(5) 集団行事等実績

| 日 程 | 行 事 名 | 場 所 | 参加人数 |
|-----------|---------------|-------------|----------|
| 04月08日 | お花見遠足 | 山東町川沿い | 乳幼児9職員5 |
| 04月24日 | チューリップ祭り | たんとう花公園 | 乳幼児6職員3 |
| 06月01日 | 山東ほたる祭り | 山東町庁舎前広場 | 乳幼児7職員4 |
| 06月02日 | 一円電車乗車体験 | あけのべ憩いの家広場 | 乳幼児5職員2 |
| 06月06日 | ほたる鑑賞会 | 山東町内の川 | 乳幼児4職員1 |
| 06月24日 | あまごつかみ | くれよん園庭 | 乳幼児12職員6 |
| 07月04日 | 花こま公演鑑賞 | 朝来市山東体育館 | 乳幼児6職員2 |
| 07月07日 | 七夕まつり | くれよん内 | 乳幼児9職員6 |
| 07月16.17日 | 海水浴 | 竹野浜・城崎 | 乳幼児8職員5 |
| 07月20日 | 山東ライオンズクラブBBQ | 兵庫県立南但馬自然学校 | 乳幼児4職員2 |
| 07月23日 | 花火大会 | くれよん園庭 | 乳幼児12職員4 |

| | | | |
|-----------|-----------------------|------------|----------|
| 08月01日 | 若草夏祭り | 若草寮園庭 | 乳幼児6職員2 |
| 08月19日 | 山東町花火大会 | やなせ小学校付近 | 乳幼児6職員4 |
| 09月13日 | お月見 | くれよん | 乳幼児13職員3 |
| 10月27日 | 重機に乗ろう | 但馬重機 | 乳幼児3職員2 |
| 10月31日 | ハロウィン | くれよん | 乳幼児14職員7 |
| 11月14.15日 | 七五三詣り | 粟鹿神社 | 乳幼児4職員5 |
| 12月21日 | サンタに会いに行こう | 睦の家 | 乳幼児4職員2 |
| 12月24日 | クリスマスパーティ | くれよん | 乳幼児13職員8 |
| 01月02日 | 初詣 | 粟鹿神社 | 乳幼児4職員3 |
| 01月12日 | みんなの文化祭 | 明石市立市民会館 | 乳幼児3職員2 |
| 02月03日 | 節分 | くれよん | 乳幼児9職員5 |
| 03月03日 | ひな祭り | くれよん | 乳幼児12職員5 |
| 03月05日 | 銀谷のひな祭り | 生野町銀谷井筒屋付近 | 中止 |
| 03月12日 | 日帰り旅行 | 姫路セントラルパーク | 中止 |
| | | | |
| 年間11回 | クッキング | くれよん | 在籍幼児勤務職員 |
| 年間9回 | 家庭菜園 | くれよん園庭 | 在籍幼児勤務職員 |
| 年開3回 | 非常時生活体験 (電気水道無非常食) | くれよん | 在籍児童勤務職員 |
| | | | |

(6) 避難訓練実績

各月1回 年12回

(7) 支援計画の策定と実施

①自立支援計画

個別乳幼児について、こども家庭センターの支援指針、幼児、保護者、施設の意見を取入れ、自立支援計画を策定し、計画の実施と再評価を行い、個別乳幼児の課題達成に努めた。

②個別対応

個別対応が必要とされる乳幼児について、生活場面や創作活動での1対1の対応を行い愛着関係の再構築に努めた。

③家庭支援相談

保護者への相談・支援等を行い、親子関係の再構築を図り、家庭復帰に向けた支援を行い2名が家庭復帰しました。面会は251件、一時帰宅は25件延べ84日行いました。しかし、3月から新型コロナ感染予防により、こども家庭センターとの協

議により面会・一時帰宅の規制をかけました。2名が児童養護施設への入所変更となりましたが、ならし保育を実施し、引き継ぐことができました。また、今年度、里親マッチングを1組13回実施し来年度委託の見通しがたちました。

④集団行事

乳幼児の安全を最優先し、それぞれの季節に合った行事の計画、実行に努めました。また、年齢と成長を考慮し行事の細分化に努めた。行事回数も昨年度より増え平均月2回から4回の行事を実施できました。しかし3月からは、新型コロナ感染予防により、集団行事における外出を控えました。

7 支援結果の概要

- (1) 今年度後半より、居室を横割りから縦割りを実践し、より家庭的環境に近づけるように試みました。職員の負担は増えましたが、こども達の中での争いごとや危険行動が減少しました。
- (2) 乳児は、日常生活に適応し、元気よく、健やかに生活することができた。
- (3) 1.2歳児は、地域の公園にでかけるなど、遊具での遊びを取入れ、元気よく、健やかに生活することができた。
- (4) 年少児は、トイレトレーニングを中心に、時間毎の声掛けを徹底しました。また1.2歳児と地域の公園にでかけ、1.2歳児と仲良く遊ぶこともできた。クッキングや家庭菜園にも楽しんで取組めた。共に約月1回実施し、生活体験を充実した。
- (5) 食事に関しては、調理師を中心に幼児の要望を聞きながら提供しました。食物アレルギー児については適切な食事により改善いたしました。
- (6) 特別な支援の必要な乳幼児
小児ぜんそく1名
神経芽腫1名（年9回 延べ日数228日入院 兵庫県立こども病院）
アトピー性皮膚炎（食物アレルギーは改善）2名
- (7) 通院 25名 延べ282人
- (8) 予防接種 四種混合 延べ6人 日本脳炎 延べ4人 MR 延べ1人
肺炎球菌 延べ6人 H1N1 延べ6人 BCG 延べ1人
水痘 延べ3人 B型肝炎 延べ3人 インフルエンザ 延べ15人
ロタ 延べ2人
- (9) 健康診断 4月 12人 10月 13人

【運営管理】

1 人事・労務

(1) 職種別職員数

| 職種 | 施設長 | 指導員 保育士 | 看護師 | 調理員等 | 非常勤 | 嘱託医 | 計 |
|-----|-----|------------|-----|------|-----|-----|----|
| 年度初 | 1 | 13 | 1 | 1 | 4 | 1 | 21 |
| 年度末 | 1 | 13 | 1 | 1 | 2 | 1 | 19 |

(2) 採用

| 月日 | 職種 | 人数 | 福祉施設経歴等 | 備考 |
|--------|-------|----|---------|------|
| 04月01日 | 保育士 | 2 | 無 | 新卒採用 |
| 09月01日 | 看護師 | 1 | 有 | |
| 10月01日 | 非常勤職員 | 1 | 有 | |
| 01月01日 | 看護師 | 1 | 有 | |

(2) 退職

| 月日 | 職種 | 人数 | 勤務年数 | 退職理由 |
|--------|-------|----|------|------|
| 06月30日 | 非常勤職員 | 1 | 2.3 | 自己都合 |
| 09月06日 | 看護師 | 1 | 0.0 | 自己都合 |
| 09月30日 | 看護師 | 1 | 3.5 | 自己都合 |
| 01月31日 | 非常勤職員 | 1 | 3.7 | 自己都合 |
| 01月31日 | 非常勤職員 | 1 | 3.7 | 自己都合 |
| 03月31日 | 保育士 | 1 | 4.0 | 自己都合 |
| 03月31日 | 非常勤職員 | 1 | 0.5 | 自己都合 |

2 規定改正・制定・協定締結及び届出

(1) 規則改定

給与規程 無

就業規則 無

(2) 協定締結

36協定 (4月1日締結平成31年3月1日届出)

1箇月単位の変形労働時間制に関する協定 (4月1日締結平成31年3月1日届出)

3 会議

(1) 施設が開催した内部の主要会議

① 職員会議

② 職員ミーティング

③ 支援検討会議 (自立支援計画策定会議を含む)

(2) 関係機関等開催の外部会議

兵庫県乳児院連盟会議 近畿乳児福祉協議会会議 兵庫県児童養護連絡協議会会議
行事实行員会会議 こども家庭センターとの会議 要保護児童対策地域協議会会議
支援関係者・機関との会議

4 職員健康診断 和田山健康倶楽部 入社時健診 4月 2人

定期健診

5月9人 11月10人 12月6名 3月1人

インフルエンザ予防接種 18人

腸内細菌培養検査 12回 延べ170人

5 監査

(1) 消防査察

12月19日

(2) 自主点検

建物遊具点検 毎月

6 研修

(1) 職員外部研修

兵庫県児童養護連絡協議会職員部会研修、新任職員研修、離乳食研修、県市乳児院
合同研修、近畿乳児福祉協議会職種別研修、近畿乳児福祉協議会研修会、全国乳児
福祉協議会研修会、児童虐待防止啓発研修、里親研修会、社会的養護研修

(2) 職員内部研修

経営計画策定(法人)研修、自立支援計画実施研修、支援技術研修、栄養・給食研
修、危機管理研修、法令・諸規定研修、保育研修、発達障害研修、施設内虐待防止
研修、発達障害研修、人権研修

7 苦情内容及び解決結果

施設および第三者委員への苦情はありませんでした。

【施設整備等】

1 器具及び備品・構築物の購入

| | | |
|------------------|-----------|-----|
| ノートパソコン A748 | 122,904 円 | 5 月 |
| エバーグリーンブロック (遊具) | 203,500 円 | 3 月 |
| 園庭入口フェンス | 236,500 円 | 3 月 |

2 業務委託

| | | |
|--------------|-----------|--------|
| 防虫防鼠駆除管理委託 | 54,000 円 | 年間 2 回 |
| 消防用設備等点検整備委託 | 58,860 円 | 年間 2 回 |
| 一般廃棄物収集処分委託 | 140,732 円 | 毎週 2 回 |

【寄付金・寄付物品】

1 寄付件数 57 件 245,800 円

【地域との交流・連携】

1 実習生・ボランティアとの交流

- (1) 実習生の受入：豊岡短期大学 1 名
- (2) 在籍児童ボランティア歯科検診
- (3) 里親宅 ボランティア外泊体験 2 泊 3 日
- (4) あまごつかみどり行事ボランティア
- (5) 職員によるボランティア外出
- (6) 兵庫県立こども病院児童面会

2 地域社会を通じての交流と連携

- (1) 地域行事への参加
- (2) 民生児童委員施設訪問
- (3) 市町村の施設訪問

3 関係機関・各種団体との連携

- (1) 県児童課等関係部局、こども家庭センター、健康福祉事務所、医療機関
- (2) 市役所、警察署、消防署、職業安定所、労働基準監督署、日本年金機構、その他官公庁
- (3) 民生委員、虐待防止ネット、県（児童養護）・近畿・全国の乳児院協議会
- (4) こどもの権利擁護委員会、第三者委員、運営適正化委員会
- (5) 社会福祉協議会、社会福祉財団
- (6) 要保護児童対策協議会（朝来市）

4 地域の子育て相談事業・支援事業

- (1) 一時保護実施特別加算事業
- (2) ショートステイ事業